

自治医科大学紀要投稿規程

I 投稿資格

本誌へ投稿できる者は、原則として、自治医科大学の教員、研究生、大学院生、卒業生、非常勤講師、特別研究学生、客員研究員、その他編集委員会が認めた者とする。

II 掲載順序採否及び発行時期

原稿の採否、掲載順序は原稿審査委員の意見に基づき、編集委員会で定める。発行時期は編集委員会が決める。

III 著作権

本紀要に掲載された論文、抄録等の著作権は自治医科大学に帰属する。ただし、投稿者が当該論文等を利用する場合には、本学の許諾を必要としないが、当該紀要論文を引用すること。

IV 原稿の種類

投稿内容は、自治医科大学のあらゆる分野に関する総説、原著、症例報告、報告、その他とする。原則として、第一著者は投稿有資格者とする。

原稿はオリジナルで未発表なものとし、現在投稿中もしくは掲載予定でないものに限る。すでに発表されている図表（自己の発表した過去の論文も含む）などが含まれている場合には、それが「既出のもの」と明示する。著者の責任において2重投稿とならぬように留意する。

V 原稿一般規程

1 倫理的規定

1) ヒトを対象とする研究について

- i) ヘルシンキ宣言・関係法令・指針・機関内規定・学会の指針等を遵守し倫理的な問題に十分配慮する。
- ii) 原著論文（retrograde observational studyを含む）については、当該機関内の適切な委員会の承諾を得ていることを論文中に記載する。retrograde observational studyの場合で、診療所などで機関内の委員会が存在しない場合には、当該機関の長（著者自身である場合が多い）が「委員会の承諾が必要か否か」を判断する。「承諾は不要」と判断した場合には、その旨を covering letter [投稿提出票] に記述する。「委員会承諾は不要」の判断に関しては、著者がその責任を負う。

(記載例)

- ・ Institutional review board of ○○ approved this study (in the text).
- ・ This institute (rural clinic) does not have formal Institutional Review Board and the first author, the Director of this institute, considered that approval from such Board is not needed for this type of study, a retrospective observational study. This judgment is based on the ethical consideration. The first author (or corresponding author) will take all responsibility for this judgment (in the covering letter [投稿提出票]).

2) 動物を用いた研究について

- i) カルタヘナ法を含めた実験動物関係法令・指針・機関内規定・学会の指針等を遵守し動物愛護の精神に則る。
 - ii) 機関内の適切な委員会の承諾を得ている。
- i) と ii) を論文中に記載する。

3) 症例報告については、著者の責任において、その匿名性保持と同意取得に留意する。

投稿論文の研究内容について、利益相反の有無を記載した「自治医科大学紀要への投稿論文に関わる利益相反 (Conflict of interest) に関する開示書」を提出し、本文考察の次に別項「利益相反に関する申告」「Declaration of interest」を設けて記載すること。また、利益相反に関する事項が生じる場合には、自治医科大学利益相反マネージメント・ポリシーに基づき利益相反委員会（研究支援課）に「利益相反に関する自己申告書」を提出すること。他機関に所属する卒業生等については、当該機関に届け出ること。

(記載例)

○著者全員は本論文の研究内容について、報告すべき利益相反を有しません。

○ Declaration of interest : The authors have no conflict of interest to declare.

2 原稿の作成

1) 原則として、1篇につき、図、表、抄録を含めて、刷り上がり10ページ以内とする。

これは和文原稿の場合、スペースを含めて刷り上がり1ページあたり2,000文字である。

英文原稿では、刷り上がり1ページあたりスペースを含めて4,000文字（約650単語）である。英文原稿は1.5スペースとすること。

上記制限を超える場合、または、写真、特別な図版（カラー印刷）を必要とする場合は、投稿者より、実費を徴収する。Web版のみのカラーも選択可能である。Web版のみカラーの場合、無料とする。

2) A4版用紙を使用する。

- 3) 原著論文あるいは症例報告の標準構成項目は原則以下のとおりとする。(このスタイルに馴染まない場合には医学論文作成の常識に準ずること。)

[原著論文] (Original article)

緒言 (Introduction)
方法 (Methods)
結果 (Results)
考察 (Discussion)
利益相反の開示 (Declaration of interest)
(謝辞 (Acknowledgements))
文献 (References)
図の説明 (Figure legends)
説明付きの表 (Tables)
図 (Figures)

※各項目前に 1. 2. 3. (I. II. III.) 等の見出し符号は不要である。

[症例報告] (Case report)

緒言 (Introduction)
症例 (Case)
考察 (Discussion)
利益相反の開示 (Declaration of interest)
(謝辞 (Acknowledgements))
文献 (References)
図の説明 (Figure legends)
説明付きの表 (Tables)
図 (Figures)

※各項目前に 1. 2. 3. (I. II. III.) 等の見出し符号は不要である。

各項目内でさらに小項目を設ける場合には小項目の見出しを斜体にする。

例 対象動物 (*Animals*)

統計解析 (*Statistical analysis*)

4) 論文の記載方法

(1) 表紙 (Title page)

1 頁目を表紙 (Title page) とし、以下を記載する。①原稿の種類 (原著論文, 総説, 症例報告, 報告, その他), ②論文題名, ③著者名 (全著者名) (所属名と対応する著者名に右肩数字^{1, 2} を付す), ④所属とその住所 (全著者名と対応する所属名に^{1, 2} を付す), ⑤コレスポンドイングオーサ (責任著者) の氏名, 住所, TEL, FAX, メールアドレス, ⑥ランニングタイトル (和文は40字以内, 欧文はスペースを含め60字以内) を記載する。

コレスポンドイングオーサ (責任著者) の連絡先を誌上及び Web 上に公表するため, コレスポンドイングオーサを明確にすること。

(2) 要約とキーワード (Abstract and Key words)

タイトルページの次頁に要約とキーワードを記載する。和文の論文の場合は, 和文の要約 (400字以内) とキーワード (5 語以内) を記載し, 最終頁目に欧文で題, 著者名, 所属と住所, 300語以内の要約, キーワードを記載すること。

欧文の論文の場合は, 欧文の要約 (300語以内) とキーワード (5 語以内, アルファベット順にコンマでつなぐ) を記載し, 最終頁目に和文で題, 著者名, 所属と住所, 400字以内の要約, キーワードを記載すること。

キーワードの記載例

(キーワード: アミラーゼ, ザイモグラム, 遺伝的多型…)

(Key words: brain neoplasm, melatonin, tumor growth…)

(3) 引用文献 (References)

① 引用した文献は, 本文中においては引用順に該当箇所の右肩に肩数字で挿入する。

(ピリオドやコンマの前に挿入する)。著者名が本文中に出てくる場合には Johnson et al.⁸ showed のように記載する。医学論文作成の常識に応じて引用挿入箇所は変化させて良い。複数の論文を引用する場合には 1-4 あるいは, 1, 2, 4-7 などとする。

本文の終わりに番号の順序に従って列挙し、各文献ごとに著者名、論文題目、雑誌名(斜体)、発表西暦年号、巻(太字)、ページ、の順に記載する。

書籍の場合は、著者名(訳者名)、題目、書籍編者名、書籍名(斜体)、出版社所在地、出版社名、発表西暦年号、引用ページとする。

Web サイトの場合は、「執筆者名または執筆した部署や機関」「記事のタイトル」「収録サイト名」および「参照日」の順に記載する。例を参照のこと。

3人以上の共著の場合は、はじめの3人の著者名を記載し、“他”“et al”を用いる。

② 引用文献例

- 1) Clayton TF, Murray AF, Leng G. Modeling the in vivo spike activity of phasically-firing vasopressin cells. *J Neuroendocrinol* 2010; **22**: 1290-1300.
- 2) Takayanagi Y, Matsumoto H, Nakata M, et al. Endogenous prolactin-releasing peptide regulates food intake in rodents. *J Clin Invest* 2008; **118**: 4014-4024. [Erratum, *J Clin Invest* 2009; **119**: 422.]
- 3) Armstrong WE. Hypothalamic supraoptic and paraventricular nuclei. In: Paxinos G, ed. *The Rat Nervous System*. 3rd edn. California: Elsevier, 2004: 369-388.
- 4) 松岡裕之, 山本大介, 早川枝李 他. 自治医科大学医動物学教室で4年間(2007-2010)に経験した寄生虫・衛生動物関連症例の検討. *自治医大紀要*2011; **34**: 117-128.
- 5) 尾仲達史. 情動. 近藤保彦, 小川園子, 菊水健史 他 編. *脳とホルモンの行動学*. 東京, 西村書店, 2010, 143-157.
- 6) Ministry of Education, Sports, Science and Technology, Japan. Survey on community health 2014. http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2013/07/11/1324090_6.pdf. [Accessed October 9, 2013]

(4) 図の説明, 図, 表 (Figure legends, Figures and Tables)

- ① 図表は本文とは別に作成し, A4版1枚に1つの図または表とし, 図1, 表1, Fig. 1, Table 1のように引用順に通し番号を付す。
- ② 図表の挿入箇所は, 原稿本文中の欄外余白部に番号により指定する。または判別可能なようにしておけばよい。
- ③ 挿画は印刷可能な高画質のものにすること。
- ④ 図表の題名及び説明は, 原則として本文が和文の場合には和文で, 英文の場合は英文とすること。図の説明 (Figure legends) は, 図とは別のページに, 番号順にまとめて記載すること。表の説明は表と同じページに記載すること。図・表だけを見る読者もいるので, 本文中で示した略語は用いないで, 当該図表では Spell out するのが望ましい (表は self-explanatory であること)。医学論文の常識の範囲内で作成・対処すればよい。

(5) 利益相反の開示 (Declaration of interest)

利益相反について簡潔に記載すること。

(6) 謝辞 (Acknowledgements)

本研究に関し謝辞すべき事柄がある場合, 記載すること。例えば, 研究費の出所について簡潔に記載する。

VI 投稿に際しての注意

- 1 提出原稿(本文と図表)は, MS-WORD 形式の単一ファイルで作成し, ファイル名は「論文タイトル. doc」または「論文タイトル. docx」としたデータを CD・USB 等に保存し提出すること。また, 論文第1頁目からの通し行番号(各頁毎の行番号ではなく)をつけること。

電子メールでの投稿も可能である。【提出先アドレス: gsoumu@jichi.ac.jp】

採用決定後に, Word, 高画素の図版等のデータを提出すること。

『通し行番号の設定の仕方』

Macintosh: 「書式」→「文書のレイアウト」→「その他」→「行番号」

「行番号を追加する」チェック, 「開始番号: 1」, 番号の付け方「連続番号」→ OK

Windows (Word2007): 「ページレイアウト」→「行番号」→「連続番号」チェック

- 2 本文が英文の場合には, 英語を母国語とする医学研究者による校閲を必ず受けてから提出すること。自治医科大学紀要提出票の所定の箇所に, 英文校閲を受けた専門業者名, あるいは, 英語を母国語とする医学研究者の所属と氏名を記載すること。
- 3 投稿時に審査委員(氏名・所属機関部署名・所属住所・Eメールアドレス)を3名まで推薦できる。但し, 推薦されたものが審査をすることは限らない。
- 4 提出するもの

①自治医科大学紀要投稿提出票

②投稿論文原稿（本文，図表，写真など）は，MS-WORD 形式の単一ファイルで作成し，ファイル名は「論文タイトル，doc」または「論文タイトル，docx」とする。

③自治医科大学紀要への投稿論文に関わる利益相反（Conflict of interest）に関する開示書

VII 校正

- 1 校正は執筆者の責任において行い，原則として1回のみとする。
再校は編集委員会が行う。
- 2 校正は誤字，脱字，誤植等の訂正に限る。
- 3 校正原稿は編集委員会で定めた期日までに提出しなければならない。提出されない場合には，掲載できないことがある。

VIII 別刷

別刷30部は，投稿者に無料で贈呈し，これを超過する分の経費は投稿者の負担とする。

欧文誌名 Jichi Medical University Journal

平成22年11月17日改定
平成24年 7月12日改定
平成25年 3月11日改定
平成25年11月26日改定
平成26年 6月 4日改定
平成26年11月 6日改定